

県北ブロック部会

1 研究主題（テーマ）

県北地区における児童生徒一人一人のニーズに応じた支援の在り方

2 活動内容

本年度も延岡地区と西臼杵地区内の特別支援学校と小中学校の連携を緊密にするとともに、特別支援教育に関する実践研究・調査研究及び特別支援教育の充実・振興を図ることを目的として、以下の活動に取り組む予定だったが、感染症防止の観点から、計画のほとんどが中止となった。

| 期 日 | 事 業 名 | 主 な 内 容 |
|-----------------|-------------------------------------|--|
| 6月25日（月） | 第1回事務局会 | ・令和元年度の事業報告、決算報告 ・令和2年度活動方針について ・令和2年度の事業計画、予算案 ・総会、夏季研修会について |
| 例年夏季休業中に開催 | 県北ブロック部会 総会 夏季研修会 *上記2件、中止 | ・前年度事業報告、決算報告、本年度事業計画、予算案等 * 総会については、総会議案を各学校に配布し、FAX返信による書面議決とした |
| 例年10月中旬～下旬に開催 | 合同作品展 運営委員会 *本年度中止 | ・前年度からの引継ぎ事項の確認 ・係分担等 |
| 例年1月中旬～下旬に3日間実施 | 合同作品展 *本年度中止 | ・各学校の幼児児童生徒の作品展 * 延岡地区での開催中止決定後に西臼杵地区での開催を模索したが、最終的に中止を判断 |
| 例年2月上旬に開催 | 合同作品展 反省会 *本年度中止 | ・係からの反省 ・次年度に向けて |
| 3月1日（月） | 第2回事務局会 | ・活動総括と次年度の活動計画について ・次年度事務局の確認及び引継事項の確認 |

3 本ブロック部会の成果と課題

本年度の総会は、上記「活動内容」にある通り、新型コロナウイルス感染拡大の影響から中止とした。部会所属校に総会議案を事前配布し、書面議決をとる形で成立させることとなった。夏季研修会は、平成30年度に実施した「ワークショップ型授業研究会」を前回同様いくつかの分科会に分ける形で企画する予定だったが、同じく中止とした。

合同作品展は、例年延岡市内の会場において実施されており、約500名の来場者がある地域に根ざした取組である。しかし、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、延岡地区小中特研が、本年度の開催を見合わせる旨の結論に達し、西臼杵地区小中特研と延岡しろやま支援学校、同高千穂校における合同作品展の形で、会場を西臼杵地区に移して実施する方向で検討を重ねた。最終的には、西臼杵地区小中特研も延岡地区と同様に本年度の開催を見送るとの結論に達したため、本年度の合同作品展は中止とした。

ブロック部会としては、本年度十分な活動ができなかったことを受け、次年度に向けて夏季研修会のリモート開催等の方向性を探りながら、県北地区の特別支援教育の推進にしっかりと寄与できるよう努力していきたい。